

# 第3回目の中国現地インターンシップによせて

愛知大学学長 武田信照

第3回目となる現代中国学部の中国現地インターンシップが、昨年9月に実施された。期間は15日間、参加学生は13名であった。中には風邪で体調を崩した学生もいたようであるが、全員が無事予定の研修を終了した。本学にとって初めての経験となる海外でのインターンシップが、このように着実に回を重ねて成功裏に実施されていることを何よりも先ず喜びたい。同学部は中国現地重視の学部教育を行っているが、この現地インターンシップの定着は、当初から行われていた語学を中心とした現地プログラムとフィールドワークとしての現地研究実習と合わせ、学部教育に一層の特色と厚みをもたらすことになろう。中国現地インターンシップは、亜細亜大学、桃山学院大学でも始めている。

このインターンシップの経験が、今回も参加学生による日誌とレポートからなる報告書としてまとめられて刊行される。この形式は、本学の前身ともいべき東亜同文書院の学生による現地調査が、旅行誌と調査報告の形式でとりまとめられていたことを参考にしたものと推察されるが、そのミニ版ながらレポートに日誌が加えられることで、インターンシップの経験をより実感をもって読むことができ興味深い。この報告書によって、学生たちが現地での就業体験から何を学びとっているかをご覧いただければと思う。

今回6社に学生を受け入れていただいた。内5社は全3回すべて、残りの1社も2回目である。何かと負担の多いインターンシップの受け入れにご協力いただいている6社に心よりお礼申し上げます。

## CONTENTS

第3回目の中国現地インターンシップによせて	愛知大学学長 武田信照	1
第3回中国現地インターンシップを実施して	愛知大学現代中国学部学部長 今井理之	2
年間スケジュール		2
研修先企業一覧／研修先企業所在地		3
欧姆龍(中国)有限公司〈オムロン〉		4
IABの営業戦略	久野晴仁	6
企業市民としてのオムロン	金田紗裕里	8
華歌爾(中国)時装有限公司〈ワコール〉		10
ワコールの高級戦略	麻野間香苗	12
工場内から見るワコールの質の高さ	小室沙野子	14
廊坊日質機械工具有限公司〈ユニカ〉		16
ユニカの中国進出の特徴と中国ユニカの全体像	浅井美幸	18
中国ユニカの女性従業員	楠 桃子	20
北京陸通印刷有限公司		22
陸通印刷ゼロからの成長	松岡 賢	24
中国の現地採用について	村瀬輝希大	26
北京天通明商務咨询有限公司		28
日中貿易コンサルティング	稲垣真理子	30
華糖洋華堂商業有限公司〈イトーヨーカドー〉		32
地域密着型の店づくり	丹羽智子	34
北京イトーヨーカドーの販売促進活動	三澤直紀	36
変容する消費者と従業員の意識	西田 亮	38
イトーヨーカドーの「ショー」	澤井有希	40
研修を終えて		42
研修派遣を終えて		42
愛知大学現代中国学部中国現地インターンシップ委員会 委員長 松岡正子／安部 悟／松岡弘記／吉川 剛		
インターンシップが就職にどう役立ったか		43
北京遊樂園有限公司 漆原舞子(第1回研修生) オムロン 野々山弓倫(第1回研修生)		